

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 テイン  
 コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 市野 諒  
 (氏名) 那須 賢司

TEL 045-810-5511

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,325	△30.7	△10	—	△3	—	△165	—
21年3月期第3四半期	3,353	—	96	—	69	—	22	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△30.33	—
21年3月期第3四半期	3.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	3,360	2,593	77.2	481.22
21年3月期	3,506	2,835	80.9	518.66

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 2,593百万円 21年3月期 2,835百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	7.74	7.74
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.58	0.58

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,245	△8.3	△42	—	△45	—	△206	—	△37.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 1社 (社名 天御遠東国際貿易(北京)有限公司) 除外 1社 (社名 )  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	6,652,250株	21年3月期	6,652,250株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,263,450株	21年3月期	1,185,450株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	5,456,022株	21年3月期第3四半期	6,073,479株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア向け輸出などによる生産の下支えや国内外で実施された経済対策などにより、景気は持ち直しの傾向が観測されたものの自律性には乏しく、また失業率は引き続き高い水準で推移いたしました。さらにはデフレの懸念や不安定な雇用情勢を背景とした個人消費の低迷など、経済環境は依然として厳しい状況となりました。

内外のカーアフターマーケットにおきましても、このような景気や雇用の先行きが不透明な状況に呼応するように消費者の購買意欲は低迷し、合わせて急激な為替の変動などにも大きく影響を受けて厳しい展開となりました。特に国内マーケットにおいては、これまで比較的好調だったETC車載器やカーナビも苦戦するなど、サスペンションに限らずあらゆるセグメントにおいて売上げが低迷し、当社の販売環境も極めて厳しい状況の中で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループでは、国内外において各種のユーザ向け、代理店向けキャンペーンなどの諸施策を引き続き実施し市場の活性化に努めてまいりました。また、収益構造の改善と財務体質のより一層の健全化に資するべく、適正な棚卸資産の維持、また原価低減、経費削減による全社的なコスト削減などを鋭意推し進めてまいりました。

しかしながら、国内はもとより、北米、欧州、アジアのいずれの地域においても、回復の兆しは見られたもののその足取りは未だ弱く、前述の消費動向の冷え込みを背景に販売活動は極めて厳しいものとなりました。

以上の結果、当第3四半期の連結売上高は2,325百万円（前年同期比1,028百万円、30.7%減）、経常損失3百万円（前年同四半期は69百万円の経常利益）、四半期純損失165百万円（前年同四半期は22百万円の四半期純利益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ145百万円減少し、3,360百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度に比べ550百万円増加し、1,331百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度に比べ96百万円増加し、767百万円となりました。これは主として、買掛金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度に比べ242百万円減少し、2,593百万円となりました。これは主として、利益剰余金の減少によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ550百万円増加し、1,231百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は640百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純損失の計上7百万円、減価償却

費93百万円、売上債権の減少額34百万円、たな卸資産の減少額426百万円、仕入債務の増加額95百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第3四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は29百万円となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第3四半期連結累計期間における財務活動の結果支出した資金は57百万円となりました。これは主として配当金の支払によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の連結業績予想につきましては、概ね予想とおりに推移しており、平成21年11月13日に発表いたしました予想から変更しておりません。

なお、本予想につきましては、本資料の発表の日現在において入手が可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規：天御遠東国際貿易（北京）有限公司

第1四半期連結会計期間より、新たに設立した天御遠東国際貿易（北京）有限公司を連結の範囲に含んでおります。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,331,592	780,637
売掛金	247,122	282,997
商品及び製品	771,078	1,036,448
仕掛品	99,520	152,584
原材料及び貯蔵品	241,947	373,130
その他	104,135	197,395
貸倒引当金	△542	△458
流動資産合計	2,794,853	2,822,736
固定資産		
有形固定資産	350,063	423,841
無形固定資産		
その他	37,035	26,411
無形固定資産合計	37,035	26,411
投資その他の資産	178,951	233,440
固定資産合計	566,050	683,693
資産合計	3,360,904	3,506,429
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	173,899	80,277
その他	272,515	278,494
流動負債合計	446,415	358,771
固定負債		
退職給付引当金	124,261	119,951
役員退職慰労引当金	139,900	133,870
その他	57,100	58,400
固定負債合計	321,262	312,222
負債合計	767,677	670,994
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,666,942	2,874,745
自己株式	△421,169	△406,271
株主資本合計	2,679,075	2,901,776
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△85,848	△66,340
評価・換算差額等合計	△85,848	△66,340
純資産合計	2,593,226	2,835,435
負債純資産合計	3,360,904	3,506,429

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	3,353,949	2,325,015
売上原価	1,822,578	1,432,041
売上総利益	1,531,370	892,974
販売費及び一般管理費	1,435,130	902,976
営業利益又は営業損失(△)	96,240	△10,002
営業外収益		
試作品等売却収入	13,094	—
助成金収入	—	57,864
その他	15,696	20,063
営業外収益合計	28,790	77,927
営業外費用		
為替差損	53,276	25,103
休業手当	—	31,673
その他	2,632	15,128
営業外費用合計	55,909	71,906
経常利益又は経常損失(△)	69,121	△3,981
特別利益		
固定資産売却益	4,210	2,706
特別利益合計	4,210	2,706
特別損失		
固定資産売却損	968	5,868
固定資産除却損	1,478	287
特別損失合計	2,447	6,156
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	70,884	△7,430
法人税、住民税及び事業税	38,926	27,371
法人税等調整額	9,069	130,687
法人税等合計	47,995	158,058
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,889	△165,489

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	795,693	699,843
売上原価	448,331	452,708
売上総利益	347,361	247,135
販売費及び一般管理費	461,760	300,646
営業損失(△)	△114,398	△53,511
営業外収益		
為替差益	—	5,212
試作品等売却収入	2,163	—
助成金収入	—	12,449
その他	4,921	7,123
営業外収益合計	7,084	24,785
営業外費用		
為替差損	61,055	—
金型補償損失	—	8,278
その他	260	1,593
営業外費用合計	61,316	9,871
経常損失(△)	△168,631	△38,597
特別利益		
固定資産売却益	1,166	2,706
特別利益合計	1,166	2,706
特別損失		
固定資産売却損	596	5,506
その他	1,364	36
特別損失合計	1,960	5,543
税金等調整前四半期純損失(△)	△169,424	△41,433
法人税、住民税及び事業税	△113,283	13,177
法人税等調整額	50,877	10,751
法人税等合計	△62,405	23,928
四半期純損失(△)	△107,019	△65,361

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	70,884	△7,430
減価償却費	108,183	93,648
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,687	—
為替差損益(△は益)	36,836	—
売上債権の増減額(△は増加)	190,169	34,332
たな卸資産の増減額(△は増加)	△324,893	426,168
仕入債務の増減額(△は減少)	△229,251	95,918
未払費用の増減額(△は減少)	△44,943	△32,162
預り金の増減額(△は減少)	16,685	—
未払金の増減額(△は減少)	△49,753	52,708
その他	40,166	△4,117
小計	△175,229	659,066
法人税等の支払額	△72,201	△18,927
その他の収入	3,173	788
営業活動によるキャッシュ・フロー	△244,257	640,927
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	450,000	—
有形固定資産の取得による支出	△131,894	△22,569
有形固定資産の売却による収入	30,176	—
無形固定資産の取得による支出	—	△17,203
敷金及び保証金の差入による支出	△14,085	—
その他	△13,487	10,128
投資活動によるキャッシュ・フロー	320,708	△29,645
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△394,684	△14,898
配当金の支払額	△103,026	△42,464
財務活動によるキャッシュ・フロー	△497,710	△57,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,417	△2,964
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△443,676	550,955
現金及び現金同等物の期首残高	1,017,949	680,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	574,272	1,231,592

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売という単一セグメントに属する事業をおこなっているため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売という単一セグメントに属する事業をおこなっているため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,393,637	650,412	309,899	3,353,949	—	3,353,949
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	771,686	1,546	24,440	797,673	△797,673	—
計	3,165,324	651,958	334,440	4,151,623	△797,673	3,353,949
営業利益又は営業損失(△)	130,461	20,457	△17,365	133,554	△37,313	96,240

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

北米 : アメリカ

その他 : イギリス、香港、台湾

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,663,487	418,738	242,790	2,325,015	—	2,325,015
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	308,704	857	1,960	311,522	△311,522	—
計	1,972,191	419,595	244,750	2,636,538	△311,522	2,325,015
営業利益又は営業損失(△)	△123,631	29,603	6,704	△87,322	77,320	△10,002

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

北米 : アメリカ

その他 : イギリス、香港、中華人民共和国

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	北米	アジア・オセアニア	欧州	計
I 海外売上高(千円)	650,412	501,503	242,044	1,393,960
II 連結売上高(千円)	—	—	—	3,353,949
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	19.4	15.0	7.2	41.6

- (注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。  
     北米                    : アメリカ、カナダ  
     アジア・オセアニア    : 香港、台湾、オーストラリア  
     欧州                    : イギリス  
 3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	北米	アジア・オセアニア	欧州	計
I 海外売上高(千円)	418,738	389,337	147,358	955,434
II 連結売上高(千円)	—	—	—	2,325,015
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.0	16.8	6.3	41.1

- (注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。  
     北米                    : アメリカ、カナダ  
     アジア・オセアニア    : 香港、タイ  
     欧州                    : イギリス  
 3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし